

進捗報告 (7.24~7.31)

グループミーティングを 2 回行った.(7.28 と 7.31)

処理系分担決め

- ROOPL to PISA コペンハーゲン大 3 年生 青柳
- Pendulum VM (PISA インタープリタ) コペンハーゲン大 3 年生 青柳
- PISA オンラインインタプリタ PHPISA フロリダ大学学部生 竹市
- pendvm MIT の学生 新美
- phpisa MIT の学生 竹市
- R コンパイラ MIT の学生 竹市
- R-WHILE インタープリタ コペンハーゲン大の学生ら 新美
- Janus インタープリタ ブレーメン大学の研究者やコペンハーゲン大の学生 新美

各自行ったこと

- 青柳: 「Design and Implementation of Dynamic Memory Management in a Reversible Object-Oriented Programming Language」の文献調査, 2 章「オブジェクト指向プログラミング」の加筆
- 新美: SRL,RL の章を加筆.SRL2RL の章を加筆.  
4.2.4 章加筆.  
コメントで指摘された部分を修正.
- 竹市: SyReC に関する文献調査
- 脇坂:

理解できなかった点:

- ROOPL2PISA を実行しようとしたが, コマンド `stack.build` でエラーが起きました.

理解できない専門用語:

- 今の所ありません.

実装に時間がかかっている部分:

- 今の所ありません.

その他わからないこと:

- 可逆言語の処理系についてまとめる際に,github などの URL をどのように参考文献に載せたらよいかわかりません.
- 2.2.1 章に画像を挿入しようとしたが, エラーが出てしまい, 挿入できません. 現在はコメントアウトしています.(卒論.tex の 240 行付近)